2022年度小牧市市民活動助成金交付事業

2022年度障害者団体交流会

選挙のバリアフリーを考えよう

選挙権は、性別、財産、障害の有無などにかかわらず、ひとりひとりに平等に与えられています。しかし、投票所への移動、投票所の環境、情報の保障などにバリアがあるなど、必ずしも障害のある人にとって投票しやすい環境が整っているわけではありません。環境を整えるのは、障害のある人の取り組みだけでなく、むしろ、社会の側が協働して取り組むことが必要です。障害のある人だけでなく、多くの市民のみなさんと一緒に、「選挙のバリアフリー」について考えてみたいと思います。

参加費無料
手話通訳・
UDトーク
あります

≪プログラム≫

第1部　講演「わたしの1票を！～狛江市の選挙支援の取り組み」

講師　東京都狛江市 副市長 平林浩一さん

ゲスト　狛江市手をつなぐ親の会 会長 森井道子さん(オンライン)

ラジオパーソナリティー 林ともみさん

第2部　参加者による意見交換会

進行　小牧市障害者団体連絡会 共同代表 山中和彦

日時　2023年3月5日(日)午後1時30分～4時まで

場所　小牧市総合福祉施設ふれあいセンター3階大会議室（小牧市小牧五丁目407番地）

定員　60名　※オンラインによる参加も可能。Zoom使用、30名

対象　障害のある人、障害のある人の家族、支援者ほかどなたでも

申込方法　FAXまたはホームページから　3月3日(金)締切

スマートフォンのアプリ（Uni-voice）を使って下のコードを読み取ることでこのチラシの内容を音声で聞くことができます。

申込方法は、裏面をご覧ください。

主催　小牧市障害者団体連絡会

後援　小牧市　小牧市選挙管理委員会　小牧市教育委員会

特定非営利活動法人こまき市民活動ネットワーク

講師紹介

平林浩一さん
- 狛江市福祉保健部長(2013～2016)
- 狛江市教育部長(2016～)
- 狛江市総合的な主権者教育計画策定委員会委員長(2017～)
- 狛江市副市長(2019～)

森井道子さん
- 狛江市手をつなぐ親の会会長
- 狛江市手をつなぐ親の会わかりやすい選挙プロジェクトチーム(2015～)
- 狛江市総合的な主権者教育計画策定委員(2017～)

林ともみ(池戸智美)さん
- ラジオサンキュー FM84.5 福祉番組「ともみとともに」パーソナリティ
- 瀬戸市障害者地域自立支援委員会副委員長

申込方法（ホームページまたは FAX でお申込み） 3月3日(金)締切

・ホームページ　http://komaki-sdr.sakura.ne.jp

※オンラインによる参加の方は、メールアドレスの確認のため、ホームページからお申込みください。(メニューから「選挙のバリアフリー」を選択)

・FAX　**050-3145-3224**

下記の参加申込票に記入してお申込みください。

申込フォーム

参加申込票

1 参加方法	ア 現地　イ オンライン(Zoom ミーティング使用)
2 氏名(ふりがな)	(　　)
3 連絡先(電話番号)	
4 連絡先(メール)	
5 お住まい	ア 小牧市　イ その他(　　)
6 区分	ア 障害当事者　イ その家族　ウ 支援者　エ その他(　　)
7 障害のために必要な配慮	

障害当事者又はそのご家族にアンケート(任意)

障害区分(複数選択可)	ア 身体障害　イ 知的障害　ウ 精神障害　エ その他(　　)
選挙には行きますか	ア 必ず行く　イ できるだけ行く　ウ 行くこともある　エ 行かない
バリアを感じますか	ア バリアがあると感じる　イ あまり感じない　ウ 感じない
どんなバリアですか	

■選挙のバリアフリーを考えるための参考資料

・NHK のサイト「みんなの選挙」https://www3.nhk.or.jp/news/special/minnanosenkyo/

小牧市障害者団体連絡会とは

小牧市内で活動する障害のある人の当事者団体、支援者団体がつながって、いろいろな障害のある人の立場を互いに知り合い、情報交換を行うとともに、市民に向けて共同して情報を発信していくことで、障害のある人もない人も暮らしやすい小牧市のまちづくりを進めていくことを目的として活動しています。

【問合せ先】 小牧市障害者団体連絡会

メール mail@komaki-sdr.sakura.ne.jp　ホームページ　http://komaki-sdr.sakura.ne.jp